

活動報告書

2023年8月 市川素

今年も暑い夏でした、、、

今月の主な活動

7月末から始まった初秋蚕は8月10日に上族、8月19日に出荷となりました。今年は異常ともいえる高温下での飼育となりましたが、残念な結果に終わってしまった夏蚕と比べると大きくてきれいな繭ができました。ただし、全体の8割程度は問題なかったのですが、残りの2割くらいはしっちゃかめっちゃかになってしまいました。初秋蚕は暑さに強い「なつこ」という品種を飼ったのですが、その品種の特性なのか、経過があまりそろわず、回転まぶしに蚕を早く入れすぎてしまうと繭を作らずまぶしの上をうろうろし次第に力がなくなって落下してしまい、逆に遅すぎた蚕は回転まぶしに入れる前に飼育台のなかで繭を作ってしまうという始末でした。



出荷の結果はというと、歴戦の先輩農家さんに比べると「もう少し頑張ろう」といったところでした。やはり諸先輩方と同じように飼っているつもりでも少しずつ違って、その差がつまり経験の差なんだと実感しています「蚕は稽古」、少しずつ勉強を重ねて

いきたいと思います。



さて初秋蚕が終わると次の晩秋蚕まで少し時間が空きます。というわけであつこの間の夏休みを満喫しています。次の蚕期も頑張るぞー！



○ご紹介

Facebook の富岡市地域おこし協力隊のページでも養蚕日誌として日々の活動を投稿していますので是非ご覧ください。

(<https://www.facebook.com/tomiokashi.chiikiokoshi>)

(*本記事の記載内容は全て私見によるものであり富岡市の公式見解ではありません)